

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 4 年 6 月 1 日 至 令和 5 年 5 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 社団 諏訪医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 静岡県静岡市清水区桜橋町 6 番 35 号
- (3) 設立認可年月日 平成 8 年 7 月 18 日
- (4) 設立登記年月日 平成 8 年 7 月 24 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	諏訪 一郎	
理 事	諏訪 好子	
同	諏訪 賢一郎	
監 事	諏訪 まゆみ	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	諏訪医院	静岡県静岡市清水区桜橋町 6 番 35 号	

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)  
別段なし
- (3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)  
別段なし
- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項  
令和 4 年 7 月 27 日 令和 4 年度決算の決定  
令和 5 年 5 月 31 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人 社団 諏訪医院 ※医療法人整理番号

所在地 静岡県静岡市清水区桜橋町6番35号

財 産 目 録  
(令和5年5月31日現在)

1. 資 産 額	156,845 千円
2. 負 債 額	1,918 千円
3. 純 資 産 額	154,926 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	142,985
B 固 定 資 産	13,860
C 資 産 合 計 (A + B)	156,845
D 負 債 合 計	1,918
E 純 資 産 (C - D)	154,926

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。
 

土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名	医療法人 社団 諏訪医院	※医療法人整理番号				
所在地	静岡県静岡市清水区桜橋町6番35号					

貸 借 対 照 表  
(令和5年5月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	142,985	I 流 動 負 債	1,918
II 固 定 資 産	13,860	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	11,718	負 債 合 計	1,918
2 無 形 固 定 資 産	1,276	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	865	科 目	金 額
		I 出 資 金	6,000
		II 積 立 金	148,926
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	154,926
資 産 合 計	156,845	負 債 ・ 純 資 産 合 計	156,845

様式 4 - 2

法人名	医療法人 社団 諏訪医院	※医療法人整理番号				
所在地	静岡県静岡市清水区桜橋町6番35号					

損 益 計 算 書  
(自 令和4年6月1日 至 令和5年5月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	101,977
2 事業費用	95,759
本来業務事業利益	6,218
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	6,218
II 事業外収益	143
III 事業外費用	
経常利益	6,361
IV 特別利益	60
V 特別損失	
税引前当期純利益	6,422
法人税等	1,195
当期純利益	5,226

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。